

第34回日本ペストロジー学会鹿児島大会に参加して

第34回、日本ペストロジー学会鹿児島大会が11月29、30日の両日で行われた。発表はポスターを含む35題であった。

主に昆虫における生態研究、昆虫が関連する問題点や被害防止のための検証事例が発表され虫に係る学問の奥の深さを再認識させられる2日間であった。岐阜県の賛助会員であるベンハーさんの捕虫器を活用したスズメバチ駆除の発表も一見の価値あり、詳細は営業窓口へ。ペストロジー学会は業界学問の交流の場であり若手の発表者の元気な姿が目についた。又、第2回学術功労賞には田原先生の受賞講演が行われた。

日本の食品、医薬などの製造現場や病院、ホテル業への衛生サービスなどの品質向上におおいに貢献できる有意義な大会であった。大会会場前の錦江湾には桜島が雄大にそびえロケーションにおいても大会をおおいに盛り上げた。



